



ほっと プラス



『NO.18』

発行日 2010年9月1日

発行元 特定非営利活動法人

松阪子どもNPOセンター

ひんやりとしてきた空気に、稲穂が朝日を弾いて揺れている姿は、まさしく秋の実り！一面黄金色の田の稲穂も頭を垂れてきて、あちこちで稲の刈り取りが行われています。松阪では、台風がやってこない内に早めに刈り取りをすませるようです。「新米食べた？」の声が聞こえてきて、ピカピカツヤツヤの新米。手間をかけ心をかけ、そして迎えた実りです。感謝して、いただきたいと思います。



2010いっしょに遊ぼう子育てフェスタ in 松阪

日時：2010年10月16日（土）AM10:00～PM3:00
会場：三重中京大学キャンパス

子育てフェスタは子育てを支援する各種団体が、三重中京大学のキャンパスに集い、ネットワーク作りと交流を深めることを目的としたイベントです。

絵本の読み聞かせ

グループ

大学の教室を使って30分
1コマでの絵本の読み聞かせ・手遊び・紙芝居などをしてみませんか！

（1団体複数コマ参加可能）

参加費：無料

申し込み締切り

10月1日

子どもフリー

マーケット出店者

子どもだけが店長のフリー・マーケットです。

対象：小学校1年生～18歳

定員：30ブース

（定員になり次第締切ます）

参加費：1ブース300円

店長会議：9月25日
10:00～11:00
花岡地区市民センター

大募集

絵本の読み聞かせ &ほっとカフェ

親子で絵本や手遊びを楽しんだ後、
お茶とお菓子でほっと一息しませんか？

9月22日（水）・10月14日（水）

10:00～11:30

場所 (特)松阪子どもNPOセンター

参加費 親子で500円

先着定員 7組

9月の日程が8日から22日に変更になりました。



【詳しい内容、お問い合わせ、お申し込み先】

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター TEL/FAX0598-20-1511

チャイルドライン チャリティー 映画会



この映画は、岩手県の児童養護施設の子ども達が、指導員、地域の人々や仲間らと向き合いながら、心の傷を癒し、夢に向かって歩む姿が描かれています。

日時：11月19日（金）10:00～・14:00～・19:00～

場所：松阪コミュニティ文化センター

参加費：大人1,000円・中学生以下500円

未来を担っていく子ども達が、ありのままの自分で、人とつながり、夢に向かって生きられるよう、たくさんの方々がこの映画に出会っていただけたらと思います。

チャイルドラインMIE

子どもの心を受け止める
18歳までの子ども専用電話

0120-99-7777

毎週 月曜日～土曜日 午後4:00～午後9:00



『くるくるレインボー作り』

10月16日（土）に開催される「2010いっしょに遊ぼう子育てフェスタ in 松阪」で、チャイルドラインMIEの広報活動とファンデ活動を兼ねて販売します。少しのお時間でもいいので、くるくるレインボーをいっしょに作っていただけませんか？

日時 9月22日（水）午後2時～5時

予備日 10月6日（水）午後2時～5時

場所 (特)松阪子どもNPOセンター

★この会に賛同し、会を支えてくださる個人又は団体の方を募集しています★

《賛助団体会員》

- ・ パナソニック エレクトロニクスデバイス株式会社
- ・ 上瀬クリニック
- ・ 株式会社 富士土地
- ・ 株式会社 林技建工業
- ・ 東海シール株式会社
- ・ ささおこどもクリニック
- ・ 東海印刷株式会社
- ・ 草鹿野鮎
- ・ 医療法人河合産婦人科
- ・ おおたクリニック
- ・ 大久保クリニック
- ・ (医) 地主矯正歯科クリニック
- ・ 株式会社フレンズ ミスターードーナツ・松燈庵
- ・ 杉本自動車
- ・ (医) 南産婦人科
- ・ 医療法人イワサ小児科
- ・ 高島建設
- ・ 医療法人社団鷺尾小児科
- ・ 岡田パッケージ株式会社
- ・ 医療法人たるみ内科胃腸科
- ・ はせがわこどもクリニック
- ・ 医療法人桜木記念病院
- ・ グローバル イングリッシュスクール
- ・ うれしの 太田クリニック
- ・ 株式会社 かざりや
- ・ 井口小児科
- ・ 曽和精密有限会社
- ・ 健康体操 ひまわり会
- ・ 松阪市健康体操連絡協議会
- ・ 学習塾 双葉

9月のカレンダー

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木

ながつき

知っていますか？長月のあれこれ

【収穫を月に感謝する日 お月見】



中国では陰暦の7月を初秋、8月を仲秋、9月を晩秋といい、それぞれの満月を観賞する風習があ

りました。中でも8月15日の満月を「中秋の名月」と呼び、1年中で一番美しく明るい月とされ、日本でも平安時代から、貴族の間で月をめで、供え物をして詩歌を詠むようになりました。この頃が、農作物の収穫期前にあたることから、豊作を願う収穫祭の意味合いが強まりました。月に対する信仰も強く、満ちては欠け、欠けては満ちる月を生命的の根源と考え、農作物を供えて豊作を祈願したようです。

【先祖を尊びしのぶ日 秋分の日】

秋分の日は、1948年に「先祖を尊び、亡くなった人をしのぶ日」として法律で制定されました。春の「ぼた餅」に対して、それよりも小ぶりな「おはぎ」を作り、先祖に供えます。またこの日は春分の日と同様、昼と夜の長さが等しくなる日で、この時期を境にして夏の暑さも終わりを告げ、秋が深まり始めます。

今月のおすすめ図書

多気町立勢和図書館 司書 林 千智さん選

「おはぎちゃん」

やぎたみこ 作
偕成社
主な対象 保育園児～一般



その名も、ずばり、「おはぎちゃん」。おはぎの赤ちゃんが主人公だなんてその発想力にまずびっくり。ある日、おじいさんが食べようとしていたおはぎが、ころころころがつていって、というところまでは、ふむふむ。その後、みつけたカナヘビ夫婦やガマガエルのおばさん、ダンゴムシたちがいつくしみ育てる愛情たっぷりのページが四季の移ろいとともに丹念に描き出され、その展開にまたびっくり。「おはぎ」が恋しくなることまちがいなし。ぜひ、作ってみましょ。「おはぎちゃん」！

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

〒515-0043 松阪市下村町1115

(開所日・時間 月～金 10:00～17:00)

TEL・FAX 0598-20-1511

ホームページ <http://www.mknpo.jp/>

eメール info@mknpo.jp